

不審者・犯罪者を近づけない学校・地域づくり  
上田市立丸子北小学校

交通安全街頭指導  
春・秋交通安全教室  
一斉下校指導  
職員安全パトロール  
学年集団下校  
昼間の校舎の施錠  
職員・保護者ネームタグの着用  
全学級CAP「子どもワークショップ」実施  
不審者侵入職員訓練  
危機管理マニュアルの更新  
刺股他防犯用品設置

学校

PTA全組織を挙げての  
安全安心な学校づくりへの取り組み  
安全マップの更新  
PTA安全パトロールの実施  
三校PTAによる地域への働きかけ  
ハローガード立ち上げ  
子どもの安全を守る懇談会  
地区懇談会の実施

家庭〇PTA

PTA安全パトロールへの参加  
CAP「大人ワークショップ」への参加  
各家庭での安全指導  
安全対策への取り組み

じいちゃんばあちゃん“あいさつし隊”  
(依田地区)  
“ハローガード”(長瀬地区)  
あいさつ道路”ハロード”  
地域交流あいさつデーの実施  
地域交流クリーン作戦の実施  
青少年ネットワーク会議  
丸子地域生活・交通安全推進協議会

地域

関係機関(塩川小〇丸子北中〇丸子実高〇行政〇警察〇安協〇防犯協〇〇)

丸子北小学校では、子どもたちの安全は学校だけでは守りきれない問題であるという認識に立って、学校・家庭・地域が連携して取り組むことを進めてきた。幸いなことに地域からの呼びかけにより、学校横を流れる川でのホテルの里づくりを学校と地域が力を合わせて進めるなど、地域との密接なつながりができている。そんな経緯から、行政が本校の学区内をシルバーボランティアによる防犯活動のモデル地区に指定し、あいさつし隊の発足にこぎつけることができた。一方では、PTAが“子どもたちの安全”を最優先課題として、また子どもたちの安全を守る主体は親自身であるという思いで、主体的に活動を展開してきている。旧丸子町であった時に、地域の小中高7校のネットワーク会議の立ち上げを進めてくれたことも、大きな基盤となっている。これらの取り組みがつながり、上図のような安全対策の全体像ができあがりつつある。

今後の課題としては、以下のようなことが挙げられる。

- ・子どもたち自身の防犯意識を高め持続させること。
- ・保護者、あいさつし隊やハローガード、安心の家など、関係する方々との防犯情報の共有のあり方。
- ・集団下校で学校を出ても、広い学区内で最後は一人になってしまうこと。
- ・帰宅後の時間が増え、目の届かない子どもたちの活動が増えていること。
- ・以前は確保できていた放課後の時間がなくなったことで、失ったものがあるのではないかと。
- ・職員による安全パトロールを続けていることで、学校がより一層過密スケジュールになりゆとりを失っていること。
- ・パトロール用物品を準備・更新する等、新たな予算が必要になってきているがその確保が難しいこと。

学校職員だけでなく、保護者や地域の方からも子どもたちを見守ることの良さや成果が数多く寄せられるようになり、地域全体に防犯意識が高まっている。これら残されている課題は、地域との連携により一歩ずつ着実な解決を図りたい。

## 平成17年度 丸子町地域安全運動推進計画より抜粋

### 3 地域ぐるみの通学路安全対策

近年、全国的に通学路や公園などで学童等への事件が多発しており対策が焦眉の急となっている。周辺市町村でも、下校途上の児童が見知らぬ者から声をかけられた等の報道があり、模倣犯的な犯罪なのか真相はつかめないが、予断は許されない。この通学路に対する安全対策として通学路沿線に在住するシルバー世代による監視活動を検討したい。

#### (1) 子どもを守る安心の家の広報活動(141箇所)

路線パトロールの際、依田窪防犯協会連合会と学校で創設した「安心の家」の位置の確認と周知をはかる活動をすることで、通学路に対する町民の関心を高める。

平成16年12月町内の小学校一校の児童56名に対して無作為に「安心の家」の意識調査を実施したところ表3のとおりの結果が得られた。

「安心の家」意識調査 (平成16年12月調査サンプリング56人)

安心の家について				通学中の怖い思い (単位:人)			
男 児		女 児		男 児		女 児	
知ってる	知らない	知ってる	知らない	ある	ない	ある	ない
37	2	17	0	3	36	3	17
	3.6%			5.3%		5.3%	

(表3)

安心の家の周知率は、低学年男児に3.6%の割合で知らないと答えていることから、低学年に対する教育指導の必要性和路線パトロール時における啓発活動の必要性が伺える。

また、通学中事故に遭遇したことや休日公園などで見知らぬ者から声をかけられた等発生経緯の詳細は不明であるが、潜在的な不安要素は否定できない。

路線パトロールの際小公園なども監視のポイントにする必要がある。

「安心の家」の掲示板の劣化が目立つので、この点検と新調を関係機関と調整する。

#### (2) 通学路沿いの在宅者・高齢者による500mパトロール活動

「じいちゃん・ばあちゃんあいさつし隊」の発足。平成17年度試みとして、丸子北小学校の通学路沿線のシルバー世代から抽出して腕章または帽子などシンボルマークを身につけて通学時間帯自宅から500m範囲を散歩型のパトロールを実施して子どもたちを監視する。

モデル路線を丸子北小学校飯沼から北原方面、飯沼から三角、中山、上組方面として選定して当面の活動を実施しながら全町的に展開していくこととしたい。

平成17年7月21日

保護者 各位

丸子北小学校長 滝澤 邦雄  
PTA会長 小相沢 隆幸  
人権教育部長 青柳 由起

## 犯罪から子どもたちを守るための 「大人ワークショップ」の実施について

丸子北小学校では、昨年度から「安心・安全な学校づくり」を学校運営の重点の一つに掲げ、PTAのお力を頂きなが進めてきているところです。特に本年度は、PTAでの取り組みも活発化しており、誠に心強く有難いところです。

さて、本年度の「安全・安心な学校づくり」のための重点として、学校では2学期にCAP里山をお招きして「犯罪などから身を守るための子どもワークショップ(参加体験型学習)」を、全校児童を対象に行うこととしました。

それに先立ちまして、子どもたちに直接関わりのある私たち保護者・教職員を対象にした「大人ワークショップ」を以下のような日程で実施致します。この「大人ワークショップ」は子どもたちのためのワークショップの前にぜひとも行っておく必要のあるものです。「子どもワークショップ」が価値ある学習となるよう、全家庭・保護者の皆さまのご参加を願い致します。

### 記

#### 1. ねらい

子どもたちにとって、最も基本的な人権であるところの「安全・自信・自由」が踏みにじられることがないようにするために、子どもたちに犯罪などから自らの身を守るの力を身につけるためのワークショップ(参加体験型学習)を行う。子どもたちの体験学習が、真に実効の挙がるものとなるようするため、それに先だって「大人ワークショップ」を実施する。

2. 日 時 平成17年8月18日(木)午後2時~4時

3. 会 場 丸子北小学校 体育館

#### 4. その他

この「ワークショップ」を行うための費用は、PTA特別会計と「長野県H17児童虐待防止啓発事業」と「長野県H17家庭教育支援総合推進事業」からの補助金によりまかなわれます。

「大人ワークショップ」は全家庭最低お一人の保護者の皆さまのご参加をお願いします。駐車場として北部グラウンドをお借りしてあります。なお雨天などによりグラウンドの状態が悪い場合は使用できませんので、お車はご遠慮下さい。

本年度も、教職員の「不審者侵入時対峙訓練」を夏休みに実施し、より一層安全・安心な学校づくりを進めて参ります。

NPO法人「CAP里山」と「ワークショップ」の詳細につきましては、裏面の資料をご覧ください。

「子どもワークショップ」の実施時期は、学年通信等でお知らせしていく予定です。

丸子町立丸子北小学校

☎ 0268-42-2424

fax 0268-42-3482

E-mail kitasyo@marukokita-e.ed.jp

## ハロー・ガード活動内容

- \* 皆さんの日常生活の中で無理のない範囲で、子供達の登校時間帯、下校時間帯に出てください、子供達に声をかけたり、安全を見守ったり、子供達とのふれあいを大切に活動していただければと思います。
- \* 長瀬地区の子供達のほかに、北中へ通学する塩川の子供達、長瀬を通過して高校等へ通学する生徒も大勢います、同じように声をかけ、見守りをお願いします。
- \* 子供達の健全育成と安全に、この地域全体が意識し、取り組んでいるという雰囲気づくりができれば嬉しく思います。
- \* 安全対策はもちろん大事なことです、子供達とあいさつを交す、会話をするなどの「ふれあい」を大切に活動していただければ嬉しく思います。
  - ・ 登下校時間帯に限らず、都合のつく時間帯に5分でも10分でも構いません。ご自宅の近くの通学路や、帰宅後子供達が遊ぶ広場、公園などの付近を散歩や、犬の散歩で歩いていただければありがたいです。
  - ・ 健康を第一に考えていただき、無理せず可能な範囲でお願いします。
  - ・ くれぐれも交通事故などにあわないように気をつけてください。
  - ・ 平成18年4月1日より平成19年3月31日までの1年間有効のボランティア保険に加入します、万が一、事故にあたり怪我などをされた場合は速やかに丸子地域自治センター内市民生活課(42-1216)までご連絡をお願いします。
  - ・ ハローガードのベストと笛を貸与いたしますのでベストを着用し、笛を携行して活動をお願いします。
  - ・ 不審者を見かけた場合は、状況により笛を吹いたり、緊急連絡先へ連絡ご連絡ください。

### \* 緊急連絡先

丸子警察署 42-0110 (又は110)

丸子消防署 42-0119 (又は119)

丸子地域生活・交通安全推進協議会事務局(丸子地域自治センター市民生活課内) 42-1216

### 学校関係

・ 丸子北中学校 42-2445

・ 丸子北小学校 42-2424

・ 塩川小学校 35-0070

スクールガードリーダー

### \* P T Aの活動について

小中学校のP T Aでは独自に当番制で、パトロールを行っています。

長瀬地区 子供の安全を守るボランティアパトロール  
「ハロー・ガード」発足式次第

平成18年2月26日(日)  
13:30～ 町民センター

1. 開 会(上長瀬倉澤区長)  
そのまま進行役(上長瀬倉澤区長)
2. 長瀬区長会長あいさつ(町組西島区長)  
西島区長より、経過説明、「ハローガード」名称発表ほか
3. 学校及びPTAあいさつ
  - ・丸子北小学校滝沢校長先生
  - ・丸子北中学校小相澤PTA会長
4. 活動内容について  
学校及びPTAより説明(質問等があれば説明後)
  - ・丸子北小学校小相澤PTA会長
  - ・丸子北中学校小室教頭先生

\* 行政が答える内容については生活課山岸係長対応
5. 通学路の確認について  
各地区に分かれて、地図を見ながら通学路の確認等
6. 連絡事項  
下長瀬阿原区長より説明
  - ・小学生、中学生への紹介式 平成18年3月10日(金)  
(学校側で用意した別紙資料参照 質問等があれば学校側でお答えします)
7. その他  
その他、全体を通して何かありましたらお願いします
8. 閉 会  
下長瀬阿原区長